



南小だより

E-mail kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

〈教育目標〉

進んで学ぶ子

思いやりのある子

最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

自分の力を信じよう

校長 渡辺 伸一

今年には十分な雪が降りました。子どもたちは自然の中に身を置き、寒さに負けずに積極的に雪にかかわっています。お陰様で学校では計画通りスキーをすることができています。雪を楽しみ、スキーを極めようとがんばる子どもの姿を見ているとうれしくなります。がんばっている甲斐あって、子どもたちのスキー技術や滑りは驚くほど上達し、速くなっています。職員や地域のコーチ、保護者の皆様の指導を素直に聞き、力を伸ばしている成果だと受け止めています。お力添えをいただいている皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、2月7日の全校朝会で私は子どもたちに次の話をしました。

「生涯に604作品、原稿枚数15万枚の作品を残した手塚治虫さんは『人を信じよ、しかし、その百倍も自らを信じよ』という言葉を残しました。今、皆さんは信越学童スキー大会に向けたラストスパートです。つらい練習をがんばってこなしてきたと思います。教えていただいた先生やコーチ、友達や保護者など自分の周りのすべての人を信じましょう。そして、その百倍も自分を信じて最後まで力を尽くしましょう」私が言い終わるやいなや子どもたちから「はい！」と力強い返事が聞こえてきました。



↑クロカンのリレー練習
←アルペン練習

裏面に続く

のんちゃんスキー大会を終えて

2月4日にクロカン、5日にアルペンののんちゃんスキー大会がありました。たくさん
のコーチや保護者のご支援、ご協力がありました。天候にも恵まれ、大きな声援を受け、
子どもたちは精一杯競技に力を注ぎました。

危険回避能力の育成

ところで雪は恵みばかりではありません。視界が悪くなりますし、道幅も狭くなります。
除雪の状況によっては通れない道もあります。交通事故に巻き込まれたり、滑って転んだ
りすることもあります。雪庇や家屋の倒壊にも気を付けなければなりません。安全に生活
するために、この時期ならではの注意が必要になってきます。子どもたちには3学期に入
って地区ごとに危険箇所の確認をしていますし、安全確保については職員が頻繁に注意を
促しています。

また、2月8日の午前中には学校職員(教頭)と市、道路管理者、警察の計10名で通学
路の安全点検を実施しました。子どもたちの安全や命を守るため、各方面からお力添え
を得ています。実際に現地に出かけて安全点検してきた場所は次の通りです。

南小学校から関川方面 → 旧みつわ保育園前の十字路 → スキー神社入り口
→ 池ノ平ランドマーク前十字路 → 杉野沢五叉路 → 南小学校



出発前の点検箇所の確認



カーブにもかかわらず歩道が確保されていない状況あり

生活経験の少ない子どもたちに、雪国での安全な生活を送る知恵を授けるのは、私たち
大人の務めです。ご家庭でも道路や周辺の状態を把握し、通学路での安全確保について話
題にしていただければ幸いです。